

「RAINMAN Toolkit Ver0.1」
dotNETマガジン解説用
サンプルアプリケーション
動作環境

ActiveSyncなど環境の整備については、連載第1回目で解説しています。

Technology Tools (第1 / 2 / 3 / 5 / 6回目) ポケットPCアプリケーション

Visual Basic.NET、Other:XML、Visual Studio.NET2003、(.NET Compact Framework1.0+ SP2、PocketPCを使用したPDA)

タイマー機能、絵カード機能については、.NET Compact Framework 1.0で動作しますが、カレンダーおよびスケジューラ機能については、.NET Compact Framework 1.0 SP2が必要です。

.NET Compact Framework 1.0 SP2 は、次のページからダウンロードできます。

開発者用再頒布可能パッケージ

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyID=10600643-09b3-46d8-ba28-bc494bc20d26&displaylang=ja>

インストール パッケージ

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?FamilyId=359EA6DA-FC5D-41CC-AC04-7BB50A134556&displaylang=ja>

記事中のポケットPCサンプルアプリケーションは、エミュレータではなく実機での動作を前提としています。
タイマー機能については、HP iPAQ Pocket PC、CASIO G-Fort、NEC Pocket Gearで動作を確認しています。
カレンダー機能、スケジューラ機能については、HP iPAQ Pocket PCで動作を確認しています。
カレンダー機能をスムーズに動作させるには、400MHz以上のポケットPCを推奨します。

Technology Tools (第4回目) ASP.NET Webアプリケーション

Visual Basic.NET、ASP.NET、Internet Information Services、Other: .NET Framework1.1、XML、Visual Studio.NET2003、(.NET Compact Framework1.0+SP1またはSP2、PocketPCを使用したPDA)

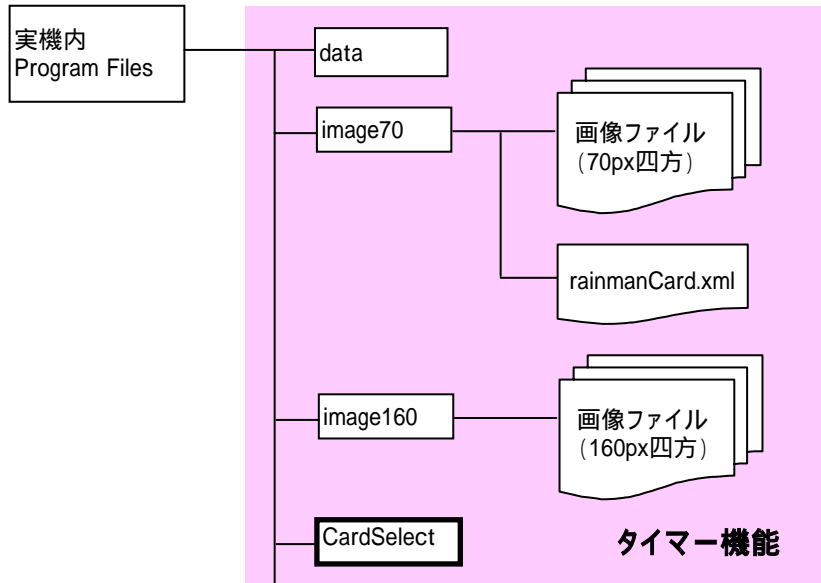
サンプルのベースとなっている実アプリケーションは、筆者が、愛媛大学総合情報メディアセンター村田健史氏助教授率いるプロジェクトにて開発中のフリーウェア「RAINMAN Toolkit」を本誌用にリメイクしたものです(タイマー機能のみ、3月号のCD-ROMに収録)。

アプリケーション中のシンボル画像は、大森直也氏によるフリー画像です。著作権は、大森氏に属します。また、アプリケーションの著作権は、愛媛大学総合情報メディアセンター村田健史およびPROJECT KySSに属します。

http://sp.cs.ehime-u.ac.jp/rainman/rainman_top.htm でも配布しています。

今後も開発を継続するため、アプリケーションが徐々に形になっていく様子を見ることができます。

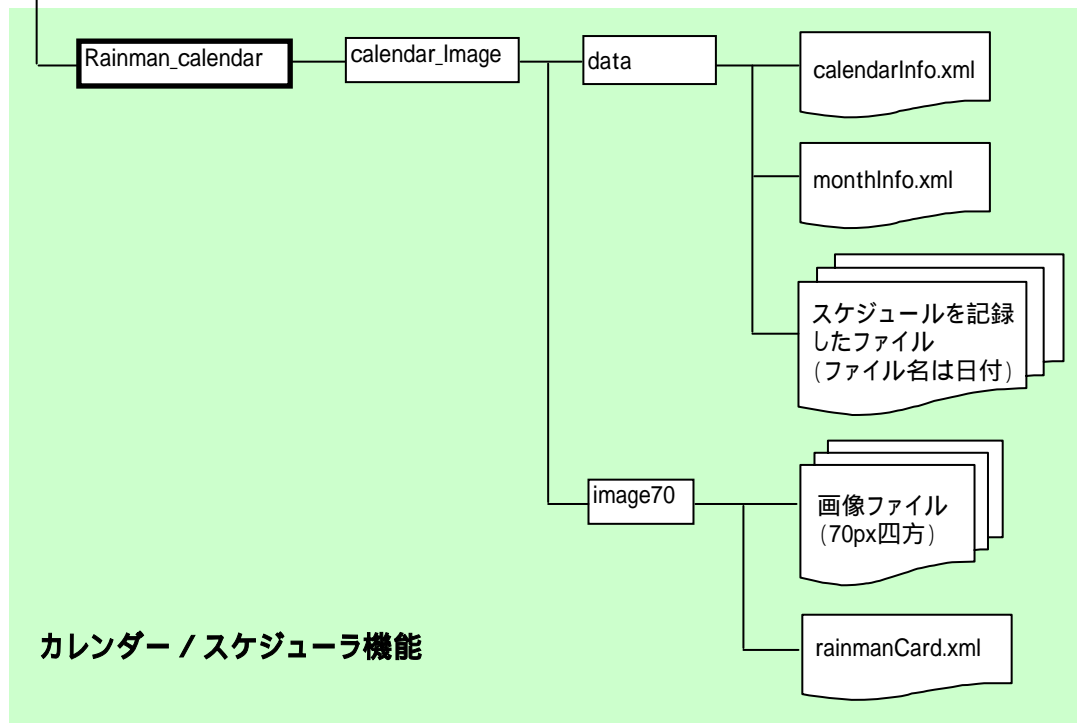
サンプルアプリケーションを動作させるためのフォルダ構成 (ポケットPC実機)



CD-ROM内のサンプルを試す場合は、フォルダ構成に注意してください。下記の構成を参照して、XMLファイルは必ず実機内の所定のフォルダ内に置いてください。また、image70フォルダ内には画像ファイル一式を入れてください。図中の太線で表されるサブフォルダ内に、プログラムファイル一式を置くようになります。

記事では、タイマー、カレンダー、スケジューラは、各々単独の機能として解説している、それらの機能間に関連性はありません。

カレンダー機能では、ユーザの予定登録によりXMLファイルを生成していますが、スケジューラは、予め用意されたファイルがあるという前提の上で解説しています。



カレンダー / スケジューラ機能

サンプルアプリケーションを動作させるためのフォルダ構成 (ASP.NET Webアプリケーション)

パソコン
ローカルホスト

PocketPC

MakingRainmanCard

card_image

image70

画像ファイル
(70px四方)

rainmanCard.xml

image

treeviewcontrol

xmldata

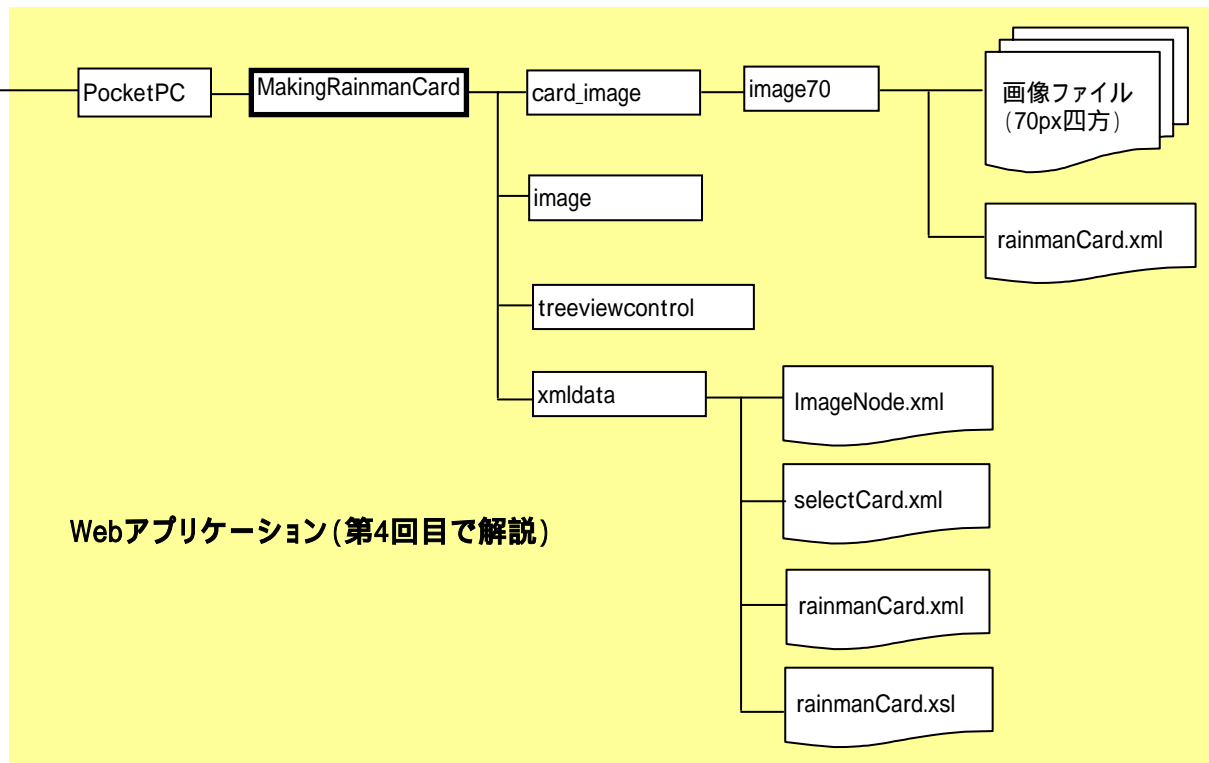
ImageNode.xml

selectCard.xml

rainmanCard.xml

rainmanCard.xsl

Webアプリケーション (第4回目で解説)



タイマー機能

画像選択

ページングしながら使用するシンボル画像を選択する
(図は、着替えを指示する「半袖シャツ」を選択したところ)



各種設定と実行

タイマーの時間, 図形の色, 形, 点滅の有無を設定する
設定した色や形のタイマーが時間を刻む



選択対象となる画像ファイル名やタイトルを記載したファイル
rainmanCard.xml

選択された画像情報を記録した設定ファイル
rainmanInfo.xml

効果音の設定

分・色・形・点滅の各種選択値を記録した設定ファイル
rainmanValueInfo.xml

XMLカスタマイズ機能(Webアプリケーション)

Technology Tools

Visual Basic.NET、ASP.NET、Internet Information Services、Other:.NET Framework1.1、XML、Visual Studio.NET2003、(.NET Compact Framework1.0+SP1またはSP2、PocketPCを使用したPDA)

PocketPC¥MakingRainmanCardをローカルホストに置き、アクセス権を設定してから動作させてください。

カテゴリと画像の選択

Webアプリケーションにアクセスし、「カテゴリ」を選択する。下のボックスにカテゴリに対応する画像が表示される。例では「生活」のカテゴリを選択している。

使用したい画像ファイルをクリックして選択する。

選択した画像がTreeViewコントロールに追加される。最後に選択した画像が先頭に追加される。図1のように、アプリケーションでは1ページに画像を6枚ずつ表示しているため、必ず6の倍数の画像を選択する必要がある。6の倍数でない場合は、[XMLの生成]ボタンをクリックしたとき、メッセージが表示される。



登録済み画像の削除

一度登録した画像データを削除するには、ツリー表示されている画像を選択して[削除]ボタンをクリックする。例は、「トイレ-y」を削除したところ。

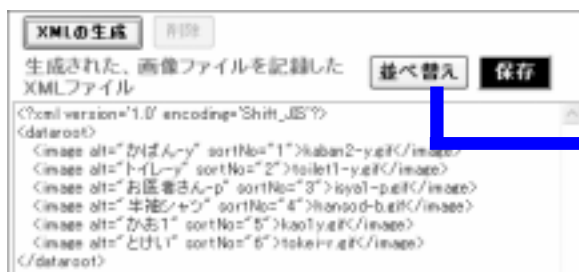


選択順に並べ替え

[XMLの生成]ボタンをクリックして生成されたXMLデータは、TreeViewコントロールに表示された順番に並んでいる。画像を選択した順番に並べ替えるには、[並べ替え]ボタンをクリックする。TextBox内に表示されているXMLデータがsortNo属性をキーとして降順でソートされ、再度、sortNo属性の値の昇順で、データが記録される。

XMLの生成

[XMLの生成]ボタンをクリックすると、選択した画像ファイル名をデータとするXMLツリーが構築され、TextBoxコントロール内に表示される。



各機能で利用

生成したXMLの保存

[保存]ボタンをクリックすると、生成されたXMLツリーが、ローカルホストのpocketPC/MakingRainmanCard/xmldataフォルダ内にrainmanCard.xmlとして保存される。このファイルを、実機内の同名ファイル(image70サブフォルダ内)に上書きして利用する。



カレンダー機能 グローバル変数の宣言 (Module1.vb)

予定登録日の指定

指定した日のメインの予定を登録する。
予定を登録したい月のカレンダーを表示する。
予定を登録したい日をタップし、[予定]ボタンをタップする。

登録する画像の選択 (yotei_Form2.vb)

予定を表す画像をタップして選択する。
メッセージを確認して[OK]をタップする。
予定に登録できる日は、表示されている当月内の日のみ
[現在]ボタンをタップすると今月、[戻る]ボタンをタップすると予定登録月のカレンダーに戻る

当月(例では3月)に戻る 予定登録月(例では4月)に戻る

登録済み予定の表示 (Form1.vb/planShowプロシージャ)

登録された予定がある「日」をタップすると、登録済みの予定を表示する

登録済み予定の削除 (Form1.vb/Button4_Clickプロシージャ)

削除の実行 (deleteForm.vb)

選択した年月日の予定を削除する

スケジュール機能

スケジュールへの移動

カレンダー上の予定登録済みの日付をタップすると、予定を表す画像が表示される。
同時に、「今日の予定」ボタンが使用可になる。このボタンをタップすると、スケジュール機能に移動する。



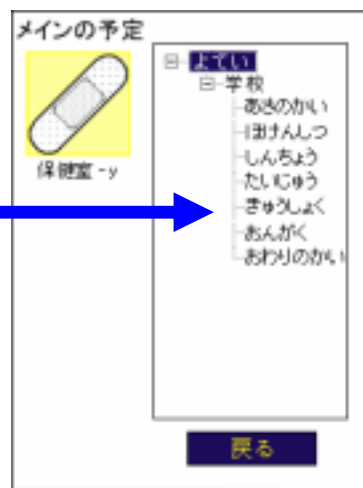
スケジュールの表示

カレンダーのメインの予定を表す画像が表示される。

「+」タップで、カレンダーのメインの予定の次の階層の予定が表示される。

カレンダーのメインの予定の次の階層の予定の「+」タップで、最下層の予定が表示される。

最下層の予定をタップすると、予定を表す画像が表示される。



現在のカレンダーに戻る